

多面的機能支払(農地・水・環境保全向上対策)の紹介

多面的機能の維持・発揮活動 第16回みえのつどいを開催しました



野呂副知事挨拶

令和7年12月13日(土)三重県総合文化センターにおいて、第16回みえのつどいが三重県、三重県農地・水・環境保全向上対策協議会の主催で開催しました。

今年度から「獣害につよい三重づくりフォーラム」との同時開催となり、活動組織の方々や県内外の関係者約1,200名に出席いただき、全体会では、野呂副知事による主催者挨拶に続き、全国水土里ネット多面的機能支払促進協議会進藤顧問、東海農政局秋葉局長、三重県議会服部議長からご祝辞をいただき、その後、保全活動により一層取り組んでもらうことを目的に優秀活動表彰が行われ、各部門に応募のあった活動組織の中から、4部門・4組織が受賞されました。

さらに、獣害対策に積極的に取り組む団体の中から「獣害につよい集落」等優良活動表彰団体として1団体が選ばれ表彰されました。



進藤顧問挨拶

その後、基調講演では「農村を守ることの大切さ」と題しまして、ドキュメンタリー映画監督・農と市民をつなぐ会柴田昌平氏に日本の食を支える農業の重要性を映像と座談会形式で講演していただき、全体会は終了しました。



柴田講師



受賞された活動組織のみなさん

優秀活動組織

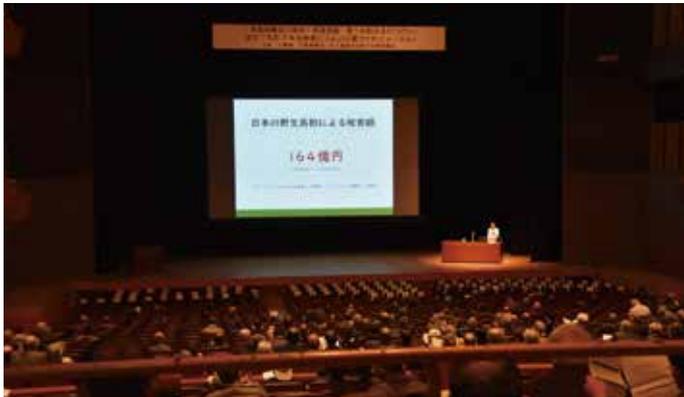
部門名	活動組織名	市町名
施設部門	五佐奈区地域資源保存会	多気町
農村環境部門	五郷環境をまもる会	熊野市
コミュニティ部門	上ノ村環境保全プロジェクト	津市
地域共同活動部門	弥生会	大台町

「獣害につよい集落」等優良活動表彰団体

活動団体名	市町名
伊勢市横輪町サル対策有志グループ	伊勢市

休憩後、参加者は各テーマごとに4つの分科会の会場に分かれて研修を受けました。

第1分科会では「里山と都市の共存を目指して～地域資源と狩猟のこれから～」をテーマにNPO法人いのちの里京都村の林利栄子事務局長に講演していただきました。



第1分科会の様子

第2分科会では「だから集落営農が必要だ！～自治会の機能的再編を関係人口で次代につなぐ、集落営農システムの構築～」をテーマに一般社団法人ひがし村の佐々木克哉理事に講演していただきました。



第2分科会の様子

第3分科会では「企業と地域のいいご縁！～はじめの一步を踏み出そう～」と題したワークショップを三重県農林水産部農山漁村づくり課浦田素子係長の司会進行のもと開催されました。



第3分科会の様子

第4分科会では「にぎやかそ（過疎）の精神で楽しみながら拓く地域の未来～イノシシ・コミュニケーション～」をテーマにくまもと☆農家ハンター・株式会社イノPの宮川将人代表に講演していただきました。



第4分科会の様子

また、レセプションルームでは農業に関する最新の技術や製品を紹介する企業のPR展示コーナー、セミナー室A、セミナー室Bでは獣害対策に関する企業展示会や製品紹介、特別会議室では活動組織へ向けた組織運営や安全研修、補修技術に関するビデオ紹介をし、時間の合間を見て各活動組織の皆様が熱心に見入っていました。



レセプションルームの様子

「第16回みえのつどい」は多くの交流と学びに包まれ、盛会のうちに終了しました。

今後も本県では、こうした取り組みを通じて、県内の農地・水・環境の良好な保全活動を支援してまいります。